

令和2年度JSPO加盟団体経営フォーラム プログラム概要

No.1 スポーツ組織経営

日時	令和3年3月16日(火) 10:30~11:30
演者	岡島 喜久子様(一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ チェア)
ターゲット	中央競技団体／都道府県体協・スポーツ協会／関係スポーツ団体／都道府県競技団体／市町村体育・スポーツ協会
概要	サッカー日本女子代表・日本女子サッカー連盟役員、国際金融機関勤務の経験を持ち、日本初の女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)の初代チェアに就任した岡島氏に、自立したスポーツ団体組織・経営のあり方、経営力強化のためのビジネスパーソンの育成・活用、スポーツ界での女性活躍についてお話しいただく。

No.2 スポーツ団体<ガバナンスコード中央競技団体>向けへの対応【概論】

日時	令和3年3月16日(火) 11:45~12:30
演者	松本 泰介様(弁護士／早稲田大学 准教授／JSPO加盟団体審査委員会委員) 白川 由梨様(スポーツ庁参事官(民間スポーツ担当)付専門官)
ターゲット	中央競技団体／都道府県体協・スポーツ協会／関係スポーツ団体
概要	2018年に続発したスポーツ界の不祥事を受け、2019年6月に国により策定されたスポーツ団体ガバナンスコードについて、諸規程・計画・体制の整備、役員選任、情報公開、リスクマネジメント等、総務担当役職員として押さえておくべき内容について、セルフチェックシート等を用いたワークを交えて説明いただく。

No.3 自然災害・感染症拡大時の団体運営リスクマネジメント

日時	令和3年3月16日(火) 13:30~15:00
演者	本間 基照様 (MS&ADインターリスク総研株式会社リスクマネジメント第一部災害リスクグループ マネジャー上席コンサルタント)
ターゲット	中央競技団体／都道府県体協・スポーツ協会／関係スポーツ団体／都道府県競技団体／ 市町村体育・スポーツ協会／総合型地域スポーツクラブをはじめとするスポーツ団体
概要	近年多発する地震や台風をはじめとする自然災害や新型コロナウイルスの感染拡大等、様々な事態により事業が中断するリスクがある。 ここでは、自然災害や感染症が発生した際に、団体運営を継続するための事業継続マネジメントについて、事業継続計画(BCP)策定ワークを交えて説明いただく。

No.4 スポーツ団体<ガバナンスコード中央競技団体>向けへの対応【財務編】

日時	令和3年3月16日(火) 15:15~16:00
演者	戸谷 且典様、土屋 光輝様、山本 正和様 (あずさ監査法人スポーツビジネスCenter of Excellence)
ターゲット	中央競技団体／都道府県体協・スポーツ協会／関係スポーツ団体
概要	2018年に続発したスポーツ界の不祥事を受け、2019年6月に国により策定されたスポーツ団体ガバナンスコードについて、財務・経理に関する体制整備等、財務会計担当役職員として押さえておくべき内容について、セルフチェックシート等を用いたワークを交えて説明いただく。

No.5 スポーツ界における人材獲得・育成

日時	令和3年3月16日(火) 16:15~17:00
演者	高橋 義雄様(筑波大学体育系 准教授) 宮脇 信介様(公益社団法人日本フェンシング協会 専務理事)
ターゲット	中央競技団体／都道府県体協・スポーツ協会／関係スポーツ団体
概要	国は第2期スポーツ基本計画で、スポーツ市場の規模を2025年までに15兆円に拡大することを目標に、スポーツの成長産業化の施策の一つとして、スポーツ経営人材の育成・活用を推進することとしている。しかしながら、スポーツ団体には、人材獲得にあたり、求人情報の非公開、必要とする人材像を言語化出来ていない、賃金水準の低さや将来のキャリアの見通しが不透明といった雇用の不安定さなどの課題があることが明らかになっている。 ここでは、副業・兼業で協会業務に携わる人材を獲得した日本フェンシング協会の事例を紹介いただくとともに、スポーツ界における人材獲得・育成についてご意見を伺い、考えていく。

No.6 反社会的勢力への対応

日時	令和3年3月16日(火) 17:15~18:00
演者	警視庁オリンピック・パラリンピック競技大会総合対策本部兼組織犯罪対策第三課
ターゲット	中央競技団体／都道府県体協・スポーツ協会／関係スポーツ団体／都道府県競技団体／市町村体育・スポーツ協会／総合型地域スポーツクラブをはじめとするスポーツ団体
概要	暴力団を始めとした反社会的勢力の排除に向けた対応を行うことは、組織防衛および組織運営におけるコンプライアンスの観点から重要となる。 ここでは、反社会的勢力の現状や不当要求への対処方法、反社会的勢力に関する倫理教養の必要性等、総務担当役職員として押さえておくべき内容について、説明いただく。

No.7 東京2020大会後のスポーツキャリアの目指す方向性

日時	令和3年3月16日(火) 18:15~19:00
演者	座長:高橋 義雄様(筑波大学体育系 准教授) パネリスト:白川 由梨様(スポーツ庁参事官(民間スポーツ担当)付専門官) 村木 輝行様(公益財団法人三重県スポーツ協会 理事長)
ターゲット	中央競技団体/都道府県体協・スポーツ協会/関係スポーツ団体/都道府県競技団体
概要	スポーツ庁では、トップアスリートが安心してスポーツに専念できるよう、「スポーツキャリアサポート戦略」として、アスリートが現役時代から引退後のキャリアについて準備するための支援を行っている。 ここでは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会後のスポーツ界を取り巻く社会状況も踏まえ、アスリートのキャリア支援をどのようにしていけば良いのか、オリンピック・パラリンピアン、国体選手のキャリア支援についてご意見を伺い考えていく。

No.8 企業から見たスポーツ界

日時	令和3年3月17日(水) 9:00~10:00
演者	座長:田中安人様(株式会社グリッドCEO/JSPPOブランド戦略委員会委員) パネリスト:小川典利大様(デサントジャパン株式会社代表取締役社長) 森島千佳様(味の素株式会社執行役員)
ターゲット	中央競技団体/都道府県体協・スポーツ協会/関係スポーツ団体/都道府県競技団体/ 市町村体育・スポーツ協会
概要	国内外の社会状況の変動に伴い、スポーツそのものやスポーツを取り巻く環境が変化し、スポーツの楽しみ方や関わり方の多様化も進んでいる。スポーツの力が競技場以外の様々な場所で活用される中で、スポンサーシップの在り方も、カネやモノの授受ではなく、協働による新たな価値の創出に重きが置かれるようになってきた。 ここでは、スポーツ団体と協働している企業から、企業側の目的や協働により目指すゴールに加え、協働したいと考える団体の特徴など具体的な事例も交えてお話しいただく。

No.9 スポーツイベントへのスポーツボランティアの導入

日時	令和3年3月17日(水) 10:15~10:45
演者	工藤 保子様(大東文化大学 准教授/JSPPO総合企画委員会委員/JSPPOスポーツボランティア部会部会長) 北野 綾子様(公益社団法人日本チアリーディング協会 事業課長)
ターゲット	中央競技団体/都道府県体協・スポーツ協会/関係スポーツ団体/都道府県競技団体/ 市町村体育・スポーツ協会
概要	ラグビーワールドカップ2019や東京オリンピック・パラリンピックへのボランティアに定員を大幅に超えた申し込みがある等、スポーツボランティアへの注目は近年高まっている。 また、スポーツ団体の立場からスポーツボランティアを考えると、各団体主催大会・イベントにおける一般公募のスポーツボランティア導入は、持続可能な運営スタッフの確保および大会のホスピタリティ向上、競技の普及につながると考えられる。 ここでは、中央競技団体におけるスポーツボランティア導入事例を紹介いただき、スポーツボランティアの導入について考えていく。

No.10 スポーツにおける暴力行為根絶に向けた取組と今後の方向性

日時	令和3年3月17日(水) 11:00~11:30
演者	合田 雄治郎様 (弁護士/第一東京弁護士会総合法律研究所スポーツ法研究部会 部会長/日本スポーツ法学会 理事)
ターゲット	中央競技団体/都道府県体協・スポーツ協会/関係スポーツ団体/都道府県競技団体/ 市町村体育・スポーツ協会
概要	スポーツ界における暴力行為は、社会問題となって久しいが、JSPPOが設置する「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」への相談件数は増加傾向にあり、根絶に程遠い状況である。 ここでは、スポーツ界における暴力行為の現状とともに、今後の暴力行為根絶に向けた取組を紹介する。

No.11 スポーツ団体ガバナンスコード一般スポーツ団体向けへの対応(概論)

日時	令和3年3月17日(水) 11:40~12:40
演者	座長:森岡裕策(JSPO常務理事) パネリスト:白川由梨様(スポーツ庁参事官(民間スポーツ担当)付専門官) 内山了治様(一般財団法人長野陸上競技協会理事長) 笹木 裕介様(一般財団法人札幌市スポーツ協会総務担当次長)
ターゲット	中央競技団体/都道府県体協・スポーツ協会/関係スポーツ団体/都道府県競技団体/ 市町村体育・スポーツ協会/総合型地域スポーツクラブをはじめとするスポーツ団体
概要	2018年に続発したスポーツ界の不祥事を受け、2019年6月に国により策定されたスポーツ団体ガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)の策定経緯・内容について説明いただくとともに、実際に自己説明・公表を行った団体から事例紹介をいただく。